

氏名	松野 繁		
学位の種類	医学博士		
学位授与番号	博乙第1904号		
学位授与の日付	昭和63年6月30日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）		
学位論文題目	Holter心電図による心筋梗塞の心室性期外収縮の日内変動様式に関する検討		
論文審査委員	教授 太田善介	教授 寺本 滋	教授 木村郁郎

学位論文内容の要旨

心筋梗塞における心室性期外収縮（以下VPC）の日内変動様式につきHolter心電図を用いて検討した。対象としては陳旧性前壁梗塞46名，下壁梗塞33名および健常者15名を用いた。前壁梗塞群では日内のVPC出現頻度に変動が少なく（混合型），下壁梗塞群では昼型の傾向を示した。日内変動様式は前壁梗塞群，下壁梗塞群ともに駆出率には影響を受けず，年齢別では，前壁梗塞では60歳未満の群は夜間に多く日中には少ない傾向を示し，下壁梗塞群全体では昼型に傾く傾向を示した。Lown分類3度以上のVPCは，Lown分類2度以下のVPCと比べ混合型を示す群に好発する傾向を示し，Lown分類4度以上のVPCの出現は，前壁梗塞群，下壁梗塞群ともに主として日中に出現していた。これら心筋梗塞におけるVPCの日内変動様式は，前壁梗塞と下壁梗塞ではVPCの発生要因に差があることを示唆するとともに，治療における薬剤投与法の参考となり得ると考えられた。

論文審査の結果の要旨

本研究は心筋梗塞における心室性期外収縮（以下VPC）の日内変動様式につきHolter心電図を用いて検討したもので心筋梗塞におけるVPCの日内変動様式は，前壁梗塞と下壁梗塞ではVPCの発生要因に差があることを示唆するとともに，治療における薬剤投与法の参考となり得ることを明らかにした価値ある業績と認める。

よって，本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。